






日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月8日(月) 午前	総務課	中野総務課長 太田係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリエンテーション</li> <li>・事務所の説明、案内</li> <li>・被服等の貸与</li> <li>・更衣室案内+使用ロッカー貸与</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】</p> <p>事務所を案内してもらい、自分が思っていたよりも広がったのでとても驚いた。特に災害対策室にはテレビ画面がいっぱいあっておもしろかった。</p> <p>荒川のことを説明してもらった時に荒川の写真を見せてもらった。この事務所は河川から 20km 地点にあるということや、下流の方が川幅が広いということ、荒川は甲武信ヶ岳から流れていることなどさまざまなことを知ることができて良かった。</p> <p>【今泉 李緒子】</p> <p>思った以上に事務所が広くて驚いた。</p> <p>荒川についての資料を沢山もらい、荒川について少し知ることができた。知水資料館の中も少し見学ができた。</p> <p>すごく長い荒川の地図を皆で見たとき楽しかった。</p> <p>名札をわたされたとき、社員になったようでうれしかった。</p> <p>【田中 華】</p> <p>施設の中が広く、それぞれの部屋が意味を持っていて、荒川の管理は大変ということがわかりました。どこに行ってもあちらこちらに荒川のマップがあり、すぐに対応できるようにしているんだなと思いました。</p> <p>普段からなじみのある荒川は、長野県の甲武信ヶ岳から流れていると聞いて、改めて大きい川だと思いました。</p>



日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月8日(月) 午後	調査課	鬼頭調査係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 荒川流域、河川の特性</li> <li>・ 荒川の歴史</li> <li>・ 新旧岩淵水門</li> <li>・ 災害対策室(水防)</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】</p> <p>災害対策本部で荒川についてさまざまなことを教えてもらった。川についての難しい用語も習い、使えるようになりたいと思った。</p> <p>「堤防が決壊したら」のDVDも見せてもらい、堤防の大切さがわかった。また、ハザードマップも見せてもらい、もしもの時に備えておこうと感じた。その他にも外の景色をカメラを通して見たりと貴重な体験ができて良かった。</p> <p>【今泉 李緒子】</p> <p>災害対策本部で荒川について知ることができた。荒川の歴史や昔のことも知ることができた。</p> <p>話をきいた後、DVDを見て「もし堤防が決壊したら」のような内容でCGをつかったDVDだったので、少しこわかった。なので、もしものために備えて、避難経路をあらかじめ確認しておいたり、非常時のためのリュックを準備しておくのも大切なのだなあとと思った。</p> <p>【田中 華】</p> <p>災害対策本部に入り、荒川のことを詳しく教えてもらいました。堤外地や堤内地、右岸堤、左岸堤など言えたらカッコいい用語も覚えました。外に映っているものが見えるカメラはとても精密で遠くにあるものがハッキリわかり、雨がふってきたらワイパーも作動していました。もしも荒川の堤防が壊れたらというビデオを見て、堤防はとても大事なものだというのがわかりました。</p> <p>この時間はすごく楽しかったです。立体地図にも興味を持ちました。</p>

日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月9日(火) 午前	地域連携課	森専門員	・知水資料館の2,3階展示リニューアル(パネル展示作業)	<p>【廣瀬 由佳】 資料館にパネルを展示した。展示するのは大変だったけどきれいに見えるように工夫することができた。展示物のタイトルを考えたり、バランス良くはったりしてとても楽しく、しっかりできた。資料館に展示するという事はなかなかできないことなのでできてうれしい。</p> <p>【今泉 李緒子】 知水資料館へ行ってパネルを展示した。皆とやれて楽しかった。また、展示物の題名を考えWordで題名を入力しプリントしたものを展示物の上の方にはった。パソコンを使ったのでとても楽しかった。</p> <p>【田中 華】 知水資料館にパネルを展示しました。位置を考えたり画鋏でさしたりしました。ワープロでそのパネルたちの題名を作り、はりました。工夫して飾ることが楽しく、時間が早く過ぎていきました。これでお客さんがたくさん来てくれればうれしいです。</p>
   				

日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月9日(火) 午後	地域連携課	平田環境調査係長	・知水資料館の2,3階展示リニューアルのチラシ制作	<p>【廣瀬 由佳】 午前中に展示したパネルのチラシを作った。チラシに使う写真を撮ったり、文章を考えたりとチラシをどうやって作るのかが分かった。また、いつも身近にあるチラシも手間をかけて作っていることがわかり驚いた。 このチラシ作りは将来にも役立つことなので出来て良かった。</p> <p>【今泉 李緒子】 チラシ制作を行った。どういう文章やデザインにして作成していくのかすごく悩んだ。 パソコンを使ってチラシを作成していくのがすごく楽しかった。自分達が考え、作成したチラシを皆が見てくれるといいなあと思った。</p> <p>【田中 華】 午前に展示したパネル展のチラシをつくりました。 文を考えてワープロに打ち込み、載せる写真なども撮りました。普段あまりできないことができ、ワクワクしてました。 これをみなさんに読んでいただき、資料館に見に来ていただければうれしいです。</p>
				

日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月10日(水) 午前	管理課 (総務課)	佐藤占用調整係長 (中野総務課長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川管理の概要</li> <li>・荒川の河川利用の状況</li> <li>・迷惑行為、不法行為の状況</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】</p> <p>船に乗せてもらった。中はとてもすずしく、荒川のさまざまなことを知りながら楽しめた。</p> <p>荒川ロックゲートでは、水位が下がる時、上がる時のことを体験できた。私が思っていたよりも水位の変化がはやくて驚いた。また、荒川にいる鳥も見られてよかった。</p> <p>【今泉 李緒子】</p> <p>船に乗せてもらった。荒川ロックゲートの中に入って、水位を上げたり下げたりするときの体験を船の上でさせてもらった。風が涼しくてとても楽しかった。</p> <p>【田中 華】</p> <p>あらかわ号に乗って、江東区のロックゲートまで行きました。暑いのかと思ったけれど、中はとても涼しく快適でした。</p> <p>ロックゲートは、水の高さが、上がったたり下がったりして楽しかったです。</p> <p>どちらかの川の高さに合わせることで、船がわたれるようになることがわかりました。</p>



日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月10日(水) 午後	管理課 (岩淵)	千葉管理係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>河川巡視体験</li> <li>河川パトロール車に同乗して点検実施</li> <li>巡視報告書作成</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】 車に乗って荒川の河川巡視をした。捨てられていたゴミを拾って写真を撮ったり、放置されていた自転車に警告シールをはったりした。荒川のために良いことができたと思う。私も荒川を使うときは、しっかりとルールを守りたいと思う。</p> <p>【今泉 李緒子】 普段、自分達の知らないところでルールを守らない人や物のとりしまりを行っていたので、とても大変だった。それを毎日やっているのだから疲れそうだなと思った。また、自分も荒川のルールとか知らなかったのだから、この機会をきっかけとしてルールを守っていこうと思った。</p> <p>【田中 華】 パトロール車に乗って荒川の河川敷をまわりました。車の駐車やごみの投棄などを写真に撮って送りました。堤防の工事のこともくわしく聞くことができ、楽しくパトロールしました。みんながルールを守り、他の利用者も気持ちよく荒川で遊べればいいなと思いました。河川巡視はとても大事だと思います。</p>
				

日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月11日(木) 午前	河川情報課 危機管理室	山谷電気通信係長 藤田専門員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災施設説明</li> <li>・Ku-SATによる通信訓練</li> <li>・災害対策室内機器操作訓練</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】 Ku-SATという通信機を組み立てて、地球をまわっている衛星の力を使い通信した。 災害のときに使うものなのだそうで、衛星の力を使って通信するのは体験してみるととても不思議な気がした。 災害対策室とテレビと電話を使って連絡し、レポート体験をしておもしろかった。</p> <p>【今泉 李緒子】 Ku-SATという機械のようなものを組み立てた。 とても暑かったが電話を使って友達と通信したことがとても楽しかった。 パソコンを使って色々な場所をカメラで見たことも楽しかった。</p> <p>【田中 華】 Ku-SATを組み立てて、災害対策室から通信しました。 少し組み立てるのが難しく衛星からの音が流れたときは感動しました。部屋の中からは外の声がまる聞こえなのに、外からは何も聞こえなくておもしろかったです。 災害が起きたときには、これが大事になることがわかりました。</p>
   				

日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月11日(木) 午後	工務課	越川専門官	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場案内等</li> <li>・公共工事の規模の大きさの説明</li> <li>・堤防強化工事</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】 荒川の堤防を工事しているのを見学させてもらった。工事現場に入って工事の様子をじっくりと見たのは初めてだったので何だかおもしろく感じた。荒川についてクイズにしてもらい楽しく荒川について学ぶことができた。さまざまなことが知れて良かった。</p> <p>【今泉 李緒子】 車に乗って土手の階段やブロックの話などをきいた。話の途中で問題を出題していただき、答えるのが楽しかった。クイズ形式だったのでとても分かりやすかった。工事現場を見に行ったときは、実際に自分で見れてとても分かりやすかった。</p> <p>【田中 華】 車に乗って工事をしている場所や、工夫されていた場所に行きました。細かで、普段あまり気づかない部分などもきちんと意味があり、体が不自由な方たちも利用しやすく作られていました。クイズ形式で楽しく学ぶことができました。</p>
				



日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月12日(金) 午前	沿川再開発課	足立専門官	<ul style="list-style-type: none"> <li>・概要説明</li> <li>・電話応答対応体験</li> <li>・現場視察</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】 スーパー堤防を3ヶ所見に行った。 普通の堤防に比べスーパー堤防の大きさが実感できた。スーパー堤防は幅が300mもあると聞き驚いたがスーパー堤防があれば災害時に被害が少なくなるので荒川の近くに住んでいる人も安心できると思った。</p> <p>【今泉 李緒子】 スーパー堤防を見に行った。 スーパー堤防は普通の堤防より、近くに住んでいる人にたくさんメリットがあるということを知れてよかった。 今後、今の普通の堤防が全部スーパー堤防に変わってくれることを期待したいなと思った。</p> <p>【田中 華】 スーパー堤防について教えてもらいました。普通の堤防と違い、幅が300mと大きいので洪水が起きても、あまり被害は出ないそうで、早くたくさんできてほしいと思いました。また、作るときに以前からそこに建っていた住民などに、きちんと説明し、理解して移動してもらおうが大変だと思いました。</p>
				

日付	体験学習			感想
	担当課	担当者	内容	
7月12日(金) 午後	施設管理課	織田施設管理係長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川管理施設（水門・排水機場・浄化導水施設等）の概要説明</li> <li>・災害対策室から遠隔監視操作体験（デモ）</li> <li>・災害対策用機器（排水ポンプ車、照明車）の説明及び操作体験（デモ）</li> </ul>	<p>【廣瀬 由佳】</p> <p>岩淵水門をパソコンで下げたり実際に水門に行って操作室で上げたりした。動かす時に大きな音がして驚いたけど楽しかった。</p> <p>照明車で照明を動かしたりした。その車が災害のときに活躍しているそうですごくいいと思った。</p> <p>また、船に乗ったりもした。隅田川と荒川をまわりとても楽しかった。船の中は暑かったけど、動くと速く、すずしい風が入ってきてとても快適だった。</p> <p>今日が職場体験最終日でとても悲しい。</p> <p>この一週間私達のためにいろいろありがとうございました。とても楽しく貴重な良い体験が出来ました。</p> <p>【今泉 李緒子】</p> <p>前半、岩淵水門の開け閉めと照明車の操作を行った。</p> <p>パソコンから水門の操作ができることに驚いた。照明車の操作が思ったより難しく苦戦した。</p> <p>後半は、船に乗って下流まで行った。隅田水門を通過して帰ってきた。船内は日が入ってとても暑かったが、なかなか出来ない体験だったのでとても楽しかった。</p> <p>【田中 華】</p> <p>パソコンから岩淵水門を操作しました。</p> <p>1 分間に 30cm しか動かないと聞いて、それほど重い物だということがわかりました。</p> <p>操作室までは階段が長く 79 段もありびっくりしました。</p> <p>ボタンを押すとドン!! (ガン?) と大きい音がして、門が動くにはたくさんのエネルギーが使われているとわかりました。</p> <p>照明車は操作が難しく、大変でした。地震のときに明かりを届ける重要な役割もしていました。</p> <p>「いわぶち号」で隅田川や荒川をまわりました。風がとても気持ちよく、スカイツリーも目の前ですごく良かったです。近くのほかの船がいるときはゆっくり走るといこともわかりました。楽しかったです。</p>
   				

## 荒川下流河川事務所波多野所長と記念撮影

廣瀬さん、今泉さん、田中さん一週間お疲れさまでした。

